

# 親鸞教學

- 宿業の身が開く願心莊嚴の浄土  
延塚知道 1
- 「ただ念仏」の原型  
井上尚実 15  
——『スッタニパータ』『彼岸道品』に  
謳われる念仏と信心——
- 石水期・清沢満之における  
「現生正定聚論」の究明(上) 西本祐攝 37  
——清沢満之における「現在安住」の  
思想的背景——
- 近代初頭の真俗二諦論と  
その歴史的課題  
森剛史 58
- 坂東本『教行信証』『信卷』  
の序前の文、試論  
斉藤研 77
- 
- 仏法不思議  
安田理深 93  
——入出二門の源泉——

91

大谷大学真宗学会

この三界は皆是れ有漏なり、邪道の所生なり。  
長く大夢に寝て怖出を知ることなし、  
この故に大悲心を興したまう。

（『浄土論註』）

## 大谷大学真宗学会会則

(役員)

第五条 本会に次の役員を置く。

(一) 会長

(二) 評議員

(三) 事務局委員

第六条 会長は特別会員より互選し、本会を代表して会務を統理する。任期は一年とする。但し再任を妨げない。

第七条 評議員は正会員より互選し、本会の運営・活動に必要な事項を審議する。委員の任期は一年とする。ただし再任を妨げない。

第八条 事務局委員には、特別会員がこれにあたり、会務・会計・『親鸞教学』編集等の事務を掌理する。委員の任期は一年とする。ただし再任を妨げない。

二、『親鸞教学』編集委員は、掲載論文の査読等、学術研究の推進と、その成果の公開に必要な業務を行う。

(経費)

第九条 本会の経費は会費及びその他の収入による。会費については別に定める。

(年度)

第十条 本会の年度は毎年四月一日に始

まり、翌年三月三十一日に終る。

(規約の変更)

第十一条 本会則の変更は評議員の会議に附し、総会の二分の一以上の承認を受けることを必要とする。但し総会の成立は特別会員・正会員数の三分の一以上の出席を必要とする。

附則① この会則は、一九六二(昭和三十一年)四月一日より実施する。

② 二〇〇六年十一月八日一部改正。

(名称及び事務所)

第一条 本会は大谷大学真宗学会と称し、事務所を大谷大学(京都市北区小山上総町二二)に置く。

(目的)

第二条 本会は真宗学の研究及び公開を目的とする。

(事業)

第三条 本会は次の事業を行う。

(一) 大会

(二) 例会

(三) 機関誌『親鸞教学』の刊行

(四) 研究旅行

(五) その他必要な事業

(会員)

第四条 本会は次の会員をもって組織する。

(一) 正会員 大谷大学真宗学専攻の

大学院及び文学部学生

(二) 特別会員 大谷大学真宗学科教

員

(三) 賛助会員 本会の趣旨に賛同する者

執筆者紹介

延塚知道	本学教授
井上尚実	本学専任講師
西本祐攝	本学助教
森剛史	本学研修員
斉藤研	本学任期制助教

2008年3月21日 印刷  
2008年3月31日 発行

親鸞教学 第91号 定価:本体 1,000円(税別)

編集  
発行

〒603-8143 京都市北区小山上総町22

大谷大学真宗学会

親鸞教学編集部

発行人 藤嶽明信  
大谷大学真宗学会 振替01060-1-8225

発売

〒604-8091 京都市中京区寺町通三条上る

文栄堂書店

振替 01080-4-2948

印刷

〒601-8133 京都市南区上鳥羽奥田29

中村印刷株式会社

電話 075-(682)-7666番

# SHINRAN KYOGAKU

*The Otani Journal of Shin Buddhism*

---

Vol. 91

親 鸞 教 學

March 2008

---

## CONTENTS

### ARTICLES

- The Self Burdened with Past Karma Opens  
the Gate of the Pure Land Adorned  
by the Power of the Vow NOBUTSUKA TOMOMICHI
- The Archetype of “Tada Nenbutsu”: “Saddhā” and “Anussati”  
Extolled in the Pārāyana-vagga of the *Suttanipāta* INOUE TAKAMI
- An Investigation into Kiyozawa Manshi’s Theory  
of the Truly Settled in This Life during his Sekisui Period:  
The Background to his own Case NISHIMOTO YUSETSU
- The Two Truth Doctrine during the Early Modern Period  
and its Historical Background MORI TAKESHI
- The Epigram before the Preface to the Volume on Faith  
in the Bandō Edition of the *Kyōgyōshinshō* —  
A Preliminary Study SAITO KEN
- 

### LECTURE IN SERIES

- The Buddha-Dharma beyond Human Intellect  
— The Source of the Two Gate of Entrance  
and Emergence YASUDA RIJIN
- 

THE SHIN BUDDHIST SOCIETY  
OTANI UNIVERSITY  
KYOTO, JAPAN

親鸞  
教学

第九一  
号

二〇〇八年三月三〇日発行

大谷大学真宗学会